

議会だより



玖珠

もくじ

予算常任委員会	2P
総務建設農林常任委員会	3~4P
企画民生教育常任委員会	4P
基地対策特別委員会	5P
研修報告	6P
一般質問(8名)	7~10P
12月議会で決まったこと	11P
シリーズ“ガンバリよるばい”	12P



”和気あいあい” 玖珠ミニバスケットボールの皆さん

● 発行 / 大分県玖珠町議会 ● 編集 / 議会広報特別委員会 ● 印刷 / 有限会社 太陽印刷社



第146号

2023 2.1

令和4年度一般会計補正予算（第6号）

2億6670万8千円増額

プレミアム商品券発行

4700万円

プレミアム率 30%
 購入制限 1人3万円
 販売期間 令和5年2月下旬予定
 使用期間 令和5年3月～5月



産直ネットを支援

精米機購入に補助金

1107万円



ふるさと応援基金

1億1807万円



基金積み立て 2424万円
 関係諸費用（返礼品等）
 9383万円

出産・育児を経済的に支援

1400万円

出産・育児準備金の支援内容はどうなっているのか。

問

答

母子手帳発行時に5万円、出生届時に5万円の合計10万円を現金で支援します。



コロナや物価高騰で大変な世の中、出産・子育てを応援します。

広報紙をデジタル化しグレードアップ

849万円

経費が掛かるが、それ以上の効果は期待できるのか。

問

答

現在の広報費は年間約400万円です。約450万円の追加となりますが、広報作製事務の軽減とデジタル化の進展に繋がります。

広報紙は紙でも発行し、全戸配布を行います。スマホ教室も行います。

審査の付託を受けました議案5件について、全会一致で可決すべきものと決しました。

令和4年第4回玖珠町議会定例会において、予算常任委員会に付託を受けました令和4年度一般会計補正予算（第6号）、国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）、玖珠町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）、玖珠町簡易水道特別会計補正予算（第1号）、玖珠町水道事業会計補正予算（第2号）の議案5件について、12月7日に執行部出席のもと審査した結果を報告します。

定年延長の経過措置	
退職年月日	定年年齢
令和 7年3月末	61歳
令和 9年3月末	62歳
令和11年3月末	63歳
令和13年3月末	64歳
令和15年3月末	65歳

例改正 職員の定年年齢を引上げ

地方公務員法の改正に伴い職員の定年引上げに係る条例を整備する必要があり「**玖珠町職員の定年等に関する条例等**」の一部を改正し、職員の定年を60歳から65歳まで2年毎に1歳ずつ引き上げるものです。

問 【質疑応答】

定年延長で新規採用が難しくなるのではないかと。将来の職員構成を見込んで計画的に採用します。

例制定 職員給与の降給を規定

職員の定年引上げに伴い、本人の意に反する降給が発生することから、その事由や手続きを規定する「**玖珠町職員の降給に関する条例**」を制定するものです。

例改正 職員の給与を改正

人事院勧告等に基づき「**玖珠町職員の給与に関する条例**」を改正するものです。

問 【質疑応答】

給料表の下の級の者が上の級の者より給料が高いということはないか。また、職務に関係なく、上の級にわたることはないか。

職務給料表であり、若くても昇格する職員と年齢が大きく離れた職員の間では下の級の者が高いということもありえます。職務に関係なく、上の級にわたるということはありません。

契約変更 請負契約金額を増額変更

春日橋（下部工）橋梁災害復旧工事における労務単価改正、物価変動に伴う特例措置に伴い請負契約を変更するものです。

- ・ 請負契約業者 西畑建設（株）
- ・ 変更前請負金額 1億4938万円
- ・ 変更後請負金額 1億5010万1600円

契約変更 請負契約金額を減額変更

玖珠町防災行政無線デジタル化整備工事は当初戸別受信機の全世帯設置を想定していたが、未申込者や住所の異なる者などにより設置台数が減少したことに伴い請負契約を変更するものです。

- 受信機製作変更前 6264台
- 変更後 6000台
- ※内設置 5100台



春日橋下部工復旧工事

問 【質疑応答】

約900台の受信機が残っているが、耐用年数は何年か。約10年程度と考えています。



契約変更 請負契約金額を減額変更

金栗院谷川河川災害復旧工事で端部擦り付け工の設計変更に伴い、請負契約を変更するものです。

- ・請負契約業者 (株) 宇佐建設
- ・変更前請負金額 9410万5000円
- ・変更後請負金額 9130万7700円

金栗院谷川河川復旧工事



権放棄 中山間地交付金の返還を免除

中山間地域等直接支払交付金協定に参加する農業者(1名)が重大な病気により、農業生産活動等の継続が困難になったため、「国

の定める交付金の返還を免除する場合同様に該当するため、債権を放棄するものです。



和解 町営住宅使用料滞納者との和解

町営住宅使用料滞納者に対し、債務の履行を確実なものにするため、訴え提起前の和解について、地方自治法の規定に基づき議会の議決を求めるものです。

審査の付託を受けました議案8件について全会一致で可決すべきものと決しました。

計画変更 豪雨災害に対応

山浦辺地に係る総合整備計画令和4年度から令和7年度までの4か年に変更が生じたため、計画の一部を変更するものです。

【主な質疑応答】

問 農道整備の場所はどこか、また完成予定はいつか。

答 場所は県道菅原山浦線から旧第一大原野集落に抜ける道路ですが、完成は令和8年の予定です。完成は令和3年の豪雨により法面が崩壊したため金額を追加するものです。



条例改正 審議会を統一

第3次環境基本計画の策定にあたり、玖珠町総合行政審議会に意見を諮問するため、玖珠町の「玖珠町環境審議会」を「玖珠町総合行政審議会」に改めるものです。

請願 教職員の環境改善

本請願は、教育の継続性、効果的な教育活動、保護者や地域と学校の連携、教職員の労働安全衛生等の観点と、新規採用から短期間のうちに教員等の人事地域間異動・学校事務職員の勤務替えなど、頻繁かつ行き過ぎた広域異動を行わないことを求める意見書の提出を請願するものです。

【主な質疑応答】

問 教育委員会との話し合いの中で、希望赴任先や結婚・妊娠・家を建てるなど特殊な事情がある場合は、異動時期をずらすなどの配慮があるのか。

答 基本的には配慮しますが、ルールが優先されるため希望に沿わず異動する場合もあります。

問 この請願に対する大分県下の状況はどうか。

答 現在、請願等が提出されている議会は、国東市・杵築市・別府市・中津市・津久見市大分市です。

審査の付託を受けました議案2件を全会一致で可決、請願1件については賛成多数で採択すべきものと決しました。

要望書提出

地元の声を防衛省へ!

《要請行動》

11月14日(月)西部方面総監部・九州防衛局へ、11月18日(金)防衛省へそれぞれ要望書を提出し、地元住民の意見や要望を直接伝えてきました。

新規要望事項

- ・米海兵隊実弾射撃訓練が実施されるのであれば、春期から冬期に変更してもらいたい。
- ・採草地に戦闘糧食等のゴミ等の埋立て、演習時の擬装材料が演習場外の民有地に飛来しているので、適切な処理を行うよう周知徹底してもらいたい。
- ・移転補償区域の拡大のため移転補償制度の改正をしてもらいたい。



西部方面総監部



九州防衛局



防衛省

3年ぶりに開催!

陸上自衛隊玖珠駐屯地開設65周年記念行事

令和4年11月6日(日)陸上自衛隊玖珠駐屯地において、開設65周年記念行事が開催されました。

当日は、天候に恵まれ午前10時より服部駐屯地司令が観閲官となり観閲式が執り行われました。

観閲式では、観閲官による巡閲、観閲官訓示、観閲行進、音楽隊演奏がありました。

午前11時から島しょへの侵攻があった場合、島しょを奪回する作戦を想定した訓練展示があり、10式戦車や水陸両用車が特科部隊、対舟艇対戦車部隊の支援を受けながら敵部隊に制圧射撃を行いながら前進する、素晴らしい訓練展示を見ることができました。

その他の催し物としては、装備品展示、戦車試乗、自衛隊の活動写真パネル展などが行われて約2800名が来隊しました。

鎮西演習視察

令和4年10月6日(木)に陸上自衛隊十文字原演習場で実施された鎮西演習では、初めて陸上自衛隊のオスプレイを使用した患者輸送訓練が行われました。

訓練の想定は前戦で負傷した隊員を自衛隊の救急車でオスプレイ待機場所まで輸送して、担架に乗せた負傷した隊員をオスプレイに乗せ、病院等に輸送するものでした。



水陸両用車



10式戦車



オスプレイ

第12回全国和牛能力共進会を激励！



審査の様子

令和4年10月6日から10月10日、全国の優秀な和牛が一堂に集まり、改良の成果やその優秀性を競う5年に一度の大会が、鹿児島県で開催されました。

この大会で優秀な成績を収めることは、各都道府県の和牛のブランドの確立につながるから、最も重要な大会となっております。

玖珠町からは大分県を代表して、衛藤昇氏、宿利英治氏、(有)ファゼンダ・グランデ社の7頭が審査に臨みました。

全国から集まった、優秀な和牛に引けを取ることもなく、見事な戦いぶりに感銘を受けました。

内閣総理大臣賞や農林大臣賞には一歩及ばずでしたが、見事な成績を収められました。



出品牛を激励

成績	
第4区 繁殖雌牛群	優等賞 4席
ふくまつしげ3 衛藤 昇	ひさとみ512 宿利英治
第5区 高等登録群	優等賞 4席
ひさとみ5	ひさとみ515 宿利英治
ひさとみ588	
第6区 総合評価群	優等賞 5席
誉輝	(有)ファゼンダ
福茂桜	グランデ



ハラスメントのない社会を！

男女平等な社会を目指して

令和4年11月11日、日田玖珠議長会の議員研修会にて、講師に松本久美子氏を迎え「ハラスメント防止の留意点・事例と防止に向けた方策」と題して講演をいただき、ジェンダーギャップのない社会への遅れやアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）について、今後課題意識を持って取り組むよう努めていきます。

全国的に議員のなり手不足の中、改めて住民との関係をどう構築するか政策立案能力の向上に向け、今後の対応を考えていきます。

- 「議会の機能」**
- ① 行政監視機能
 - 課題の発見や調査分析
 - ② 政策立案能力
 - 企画立案や審議・決定

令和4年11月17日、町村議会議員研修会にて、講師に牛山久仁彦氏を迎え「人口減少時代における町村議会の課題と展望」と題して講演をいただき、議会の機能と政策形成能力の向上について学ぶことができました。



目出町にて

政策立案能力を強化



宿利 忠明



係長職について

問

町民になじみ深い係長職をなくして、主幹という名に変更したのはなぜか伺う。

答 総務課長

行政に対する住民ニーズが多様化している中で業務量の増加や内容の複雑化に適正な対応をするため、主幹は班の中で重要な業務を行うことを想定しています。特に班に複数の主幹を置く場合は一名を統括としています。

問

統括について伺う。

答 総務課長

班の中に複数の主幹が配置されている場合は、係長の役割をする主幹について統括として区別化しています。

古後小学校の振興について

問

古後小学校の振興について伺う。

答 教育政策課長

地域と学校をつなぐ学校運営協議会の導入、古後地区外から古後小学校に通学できる小規模特認校制度の導入、山村留學制度の取り組み等の可能性について提案しました。

問

小規模特認校に制度については、校長会を通じて来年度の入学募集に対応できるように準備を進めています。

地域に学校があるからこそ出来ることがあるが、教育長の考えを伺う。

答 教育長

学校があるからということが全てのキーポイントだと思います。学校だけの視点ではなく、地域づくり・町づくりの視点で全力を尽くして教育の立場からやっていきたいと思えます。

【その他の質問】

- ・ 景観について
- ・ 農林畜産物のブランド化について
- ・ コミュニティスクールについて



横山 弘康



歴史民俗資料の公開は

問

町民の貴重な財産である歴史的資料が分散して保管されているが適切な整備と保管を行い、広く公開するための施設である「歴史民俗資料館」の整備計画について伺う。

答 教育長

町には、町独自のたくさんの方々の歴史文化遺産がありますが、ただ展示のみでなく、訪れた人が学び、未来を考える場、過去と現在、未来の時の回遊と、町の歴史文化の回遊を表現する場が必要と考えています。

過去のものと思っていた文化財も輝く未来の遺産となるかもしれませぬ。

資料館を起点に町の歴史など新たな視点で町民はもとより、町外から訪れた方にも地域に息づく歴史に触れていただくこと

が大事だと思っています。

そのためにも「歴史民俗資料館は必要」と考えています。点在している資料、新たな資料等を整理しながら公開できるようにすることが必要と考えていますので、この在り方について、今後「教育委員会の中で審議していきたい」と考えています。

捕獲害獣の処理施設を

問

捕獲害獣の処理が捕獲者の大きな負担となっている。捕獲害獣の処理施設が検討されているか伺う。

答 農林課長

捕獲員の高齢化も進んでおり、処理が捕獲員の負担軽減につながる取り組みが必要と考えています。設置場所や運営経費、運営体制など、引続き猟友会、捕獲員を中心に検討していきたいと考えています。

【その他の質問】

- ・ 九州自然歩道の整備状況について
- ・ 景勝地の景観整備について
- ・ 行事計画時の日程調整について



石井 龍文



宇宙ビジネス事業は

問

衛星利用の目的、方法を伺う。

答 **みらい創生課長**

チームアポロでは、衛星写真を利用して土壌診断や蛋白含有量のデータ分析により、品質の高い米生産により、ブランドを確立して農家所得の向上に繋げていきます。

問

今後の取り組みについて伺う。

答 **みらい創生課長**

10月にコンサルタント会社と契約を行いましたので、令和5年度は実証実験の農家に協力を願い、衛星データを活用した米作りをスタートします。今後は振興局や農協に栽培指導を仰ぎながら、良食味米生産に寄与していきます。

またマスコミ等を含めたPR戦略を確実に「青天の霹靂」に負けない価格設定で所得向上に繋げていきたい。

問

町長の意気込みを伺う。

答 **町長**

青森県では衛星データを利用して『青天の霹靂』米生産に取り組んで有利販売を実現しています。今回の取り組みは、玖珠の良質米を高値販売する為にも前述の衛星データを利用して、玖珠米の知名度を高め有利販売していきます。

観光振興は

問

JR九州の令和6年「ステイネーション」キャンペーンの取り組みについて伺う。

答 **商工観光政策課長**

前回のキャンペーンの反省を基に観光協会と関係者を含めて、豊後森駅を拠点として観光地を周遊できる仕組みを作り、滞在時間が伸びる様に検討しています。

【その他の質問】

- ・人口減少対策について



河野 博文



高齢者福祉施策は

問

各地域で開催される高齢者が楽しみにしている「いきいきサロン」で暑い日には冷たいもの、寒い日には温かいお茶等にサロン活動費の2万円が使えないか伺う。

答 **福祉保険課長**

国の交付金なので個人への助成には使えません。

問

国の交付金ということであれば町で予算化できないか伺う。

答 **福祉保険課長**

今後、一般財源で自由度の高い補助事業を協議していきたいと思えます。

問

高齢者外出支援でバス・タクシー券事業があるが、中心部から離れた地域の人達は1回の使用で無くなってしまふ。公平性もある増額を検討できないか伺う。

答 **福祉保険課長**

令和5年度当初予算のヒアリングを踏まえ、関係予算と内容を3月議会に諮りたいと考えています。

自転車通学の生徒への助成は

問

自転車通学される生徒の自転車購入費の助成・ヘルメット等の支給はできないか伺う。

答 **教育政策課長**

自転車購入助成、ヘルメット支給は財政問題もあり厳しい、事故被害軽減は保護者の努力義務で基本的には保護者負担が原則です。

問

自転車購入費の助成は無理でも通学に必要なヘルメットの支援ができないか再度伺う。

答 **教育政策課長**

県条例でヘルメットが義務化になっている。通学生に限って義務ということが県で指定されているので総合的に検討事項とさせていただきます。【その他の質問】

- ・これからの豊後森機関庫公園整備について
- ・平ヶ丘の杜構想について



河島 公司



公的年金制度の現状と課題

問

高齢社会の影響で将来の年金体制が心配されるが、どんなことが考えられるのか。

答 福祉保険課長

2040年には、保険料納付者1.4人で高齢者1人を支える社会が到来すると予測され、現在のお御輿を担ぐ状態から肩車状態になると言われています。

問

日本の年金制度は2階建て構造となっており、1階が国民全員が対象の基礎年金で、2階が厚生年金部分である。基礎年金部分だけだと厳しいことが想定されるがどう考えるのか。

答 福祉保険課長

老齢基礎年金では、老後に不安を感じる方も多くいます。受ける年金額を増やすことを目的に、第1号被保険者が加入できる付加年



地域の花づくり運動

金制度や国民年金基金制度があることを、町民に周知していきます。

問

国民年金だけでは苦しい。厚生年金への適用拡大、代わるものとして、農業者年金加入、老後の貯蓄、投資等が考えられる。町民が何らかの形で老後設計を意識してほしいが、町長から考えを伺う。

答 町長

町としては、制度の周知徹底、誤解や不安を払拭するよう広報等に努めたいと考えています。

【その他の質問】

- ・教育行政を振り返り来年の抱負について。
- ・町政全般を振り返り来年の抱負について



秦 時雄



インフルエンザ公費助成は

問

子どものインフルエンザ予防接種は、年齢が6ヶ月以上、13歳未満が2回、13歳以上の子どもは1回の接種が必要です。家族には大きな負担になっています。現在県下13市町村が接種費用の公費助成を行っているが、本町の公費助成について伺う。

答 子育て健康支援課長

子どものインフルエンザ予防接種は任意接種であることから、本町独自で助成を行うことは、現段階では検討をいたしません。「おおい子育てほっとクーポン券」の活用をお願いしたいと思います。

問

町長の考えを伺う。

答 町長

今回の質問に対する回答を執行部で議論した中で、現時点で考えていないと回答しました。しかし

ながら、県内13の自治体が公費助成を行っていること、童話の里で子育ての充実は当然の思いから、一度、内部で再議論を行います。

3歳児健診における弱視の早期発見のための屈折検査専用機器の導入は

問

3歳児健診の視力検査は、弱視発見の重要な機会であり、弱視が発見できれば眼鏡と弱視訓練により治療が可能であるが、発見が遅れた場合生涯にわたり視力障害を伴うことになる。弱視の早期発見に屈折検査機器の導入ができないか伺う。

答 子育て健康支援課長

昨年の12月議会で議員より同じ質問を受けました。一年間検討を重ねてきた結果、令和5年度中の実施に向けて進めています。

【その他の質問】

- ・带状疱疹ワクチンの予防接種について
- ・前立腺がん検診について





衛藤 和敏



ゲストイネーション キャンペーンと 機関庫の活用は

問 大分県への負担金が県内最下位と表されるように、観光に弱い町が浮き彫りとなったが、町長の考えを伺う。

答 町長 宇宙事業と関連付け、機関庫を活用し、宇宙少年団や鉄道少年団と連携し、他の市町村にない取り組みを行い、少ない負担金で内容を濃いものになりたいと思います。

問 プロジェクションマッピングやアプリを駆使して、機関庫内に車が出入りする動きを表現できないか。

答 商工観光政策課長 インフルエンサーなどによって玖珠町を知って頂くPR効果は大きいものがあると思いますが、多大な経費が掛かることから、情報発信の一つとして検討していきたい

いと思います。

機関庫の将来ビジョンは

問 機関庫を積極的に開発するのか、保存を重視していくのか。

答 商工観光政策課長 平成26年に行われた耐震診断で、想定する地震動及び衝撃に対して倒壊する危険性が高いと判断されたため、平成23年に屋上防水工事を実施し、昭和9年に完成した姿で、展示保存しています。

問 今後、保存のために想定される費用がどれくらいかかるか。

答 商工観光政策課長 概算保存工事費が、最低でも1億9600万円、最高1億8600万円と見積もりが出ています。この費用には、転車台を含め復元費用は含まれていません。

問 指定管理や民間の資本を活用した開発を模索しないか。

答 商工観光政策課長 JR等から、機関庫公園を活用した地域活性化が出来ないか提案を受けています。関係者と協議を行いたいと考えています。



細井 良則



幼児教育センター 早期設置を

問 教育長の考える幼児教育センターとはどのようなものか。

答 教育長 就学前・就学期教育等の対応についての整合性や利便性等を考慮しながらゼロ歳児から18歳児までの教育支援等を行う地域の拠点となるセンター的役割を果たす施設の設置を考えています。

問 幼児教育センターの設置時期はいつを考えているのか。

答 町長 職員の配置や民間施設の方々と相互理解等も必要なので、令和5年4月には間に合いませんので、令和6年度設置を考えています。

日出生台演習場周辺整備を

問 人口減少や高齢化によって、日出生台演習場周辺地域からの要望はあるか。

答 基地・防災対策課長 周辺道路と水路の草刈り等整備はできないか、訓練日数の増加により採草地に入れないので、牧草ロールや飼料の購入はできないかなどの要望が出ています。

また、米軍射撃訓練が実施される場合は、周辺住民の意向である冬期間に実施してほしいとの要望もあります。

問 日出生台演習場周辺対策に特化した事業ができないか。

答 町長 演習場周辺に限定した事業展開が可能か九州防衛局と事務協議をしながら事業ができるよう町として取り組んでいきます。



演習場内採草地

12月議会で決まったこと

開催日：11月30日～12月16日

全：全員賛成

議案 件名	付託	議決日	結果		頁
令和4年度玖珠町一般会計補正予算(第6号)	予算 常任	12月16日	全	可決	P2
令和4年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	予算 常任	12月16日	全	可決	—
令和4年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	予算 常任	12月16日	全	可決	—
令和4年度玖珠町簡易水道特別会計補正予算(第1号)	予算 常任	12月16日	全	可決	—
令和4年度玖珠町水道事業会計補正予算(第2号)	予算 常任	12月16日	全	可決	—
辺地(山浦辺地)に係る総合整備計画の一部変更について	企画 民生教育	12月16日	全	可決	P4
玖珠町職員の定年等に関する条例等の一部改正等について	総務 建設農林	12月16日	全	可決	P3
玖珠町職員の降給に関する条例の制定について	総務 建設農林	12月16日	全	可決	P3
玖珠町職員の給与に関する条例の一部改正について	総務 建設農林	12月16日	全	可決	P3
玖珠町環境基本条例の一部改正について	企画 民生教育	12月16日	全	可決	P4
金粟院谷川河川災害復旧工事請負契約の変更について	総務 建設農林	12月16日	全	可決	P4
春日橋(下部工)橋梁災害復旧工事請負契約の変更について	総務 建設農林	12月16日	全	可決	P3
防災行政無線デジタル化整備事業玖珠町防災行政無線デジタル化整備工事請負契約の変更について	総務 建設農林	12月16日	全	可決	P3
債権の放棄について(中山間地域等直接支払交付金返還請求権)	総務 建設農林	12月16日	全	可決	P4
和解について(町営住宅使用料請求事件)	総務 建設農林	12月16日	全	可決	P4
玖珠町教育委員会教育長の任命について 梶原 敏明 氏 再任	—	12月16日	全	同意	—

請願 件名	付託	議決日	結果	頁
教職員が保護者や地域とつながり、地域に根ざした学校教育活動ができるための環境づくりを求める意見書の提出に関する請願書	企画 民生教育	12月16日	採択	P4

発議 件名	議決年月日	結果	頁
教職員が保護者や地域とつながり、地域に根ざした学校教育活動ができるための環境づくりを求める意見書(案)	12月16日	可決	—

“ガンバリよるばい”

このコーナーは
 玖珠町で生き生きと活動する
 社会教育団体を紹介します！

“和気あいあい”とした楽しいチームづくりを目指す！ 玖珠ミニバスケットボールスポーツ少年団



男子の試合の様子

<クラブの紹介>

創部：1999年8月 24年目
 スタッフ：監督 松川利雄
 代表 安永和之
 コーチ：久野雄大・高口勇文基・松山晃輔
 アシスタント：梅木勇二郎・安永愛音
 対象：小学生（1年生～6年生）
 団員数：2年生…5人 3年生…1人
 4年生…6人 5年生…5人
 6年生…3人 合計…20人
 練習日：毎週水・金 18:30～20:30 B & G
 問い合わせ：安永和之 090-1164-8907

玖珠ミニバスケットボールは、1999年8月創部、小学生中心のバスケットボールチームです。

玖珠町中心のチームですが、現在九重町からの団員も含め20名で活動しています。

“和気あいあい”とした楽しいチームです。勝利主義に走るのではなく、子どもたちに「バスケットの楽しさ」「集団として活動する楽しさ」「スポーツする楽しさ」を伝えていきたいと思っています。見学、体験は自由にできます！是非B&Gにお越し下さい!!



女子の試合の様子



キャプテン (齋藤来男くん)からの一言

コロナでなかなか試合に出れないけど、県大会1勝を目標に頑張ってる練習したいと思っています。

【目的】「バスケットを通して子どもを育てる」ことを目的とする。

- ①運動が苦手な少年少女たちにもスポーツのすばらしさ・仲間と集うことの楽しさを経験させることにより、心身ともに健全な少年少女の育成を図る。
- ②指導者にすべてをゆだねるのではなく、指導者がいなくてもキャプテンを中心に自分たちで自主的に行動できる子どもを育成する。
- ③玖珠郡内でも生涯スポーツとしてバスケットボールの愛好者を増やす。

△編集後記▽
 新しい年がスタートしました。卯年です。卯年のいわれは「飛躍」や「向上」の年と言われています。
 コロナから一歩も二歩も「飛躍」して、玖珠町そして町民の生活が大きくなる「向上」できる年となることを願っています。

「議会広報特別委員会」
 委員長 小幡 幸範
 編集長 松山 善法
 委員 横山 弘康
 委員 衛藤 和敏
 委員 河島 公司
 委員 細井 良則
 委員 松本 由美

12月の議会傍聴者は 20人です。

議会傍聴にお越しください。
 次回の定例会は3月議会です。



※議会傍聴に來れない方は、動画でもご覧になれます。

※次号は統一地方選挙のため休刊します。